

感染症発生状況

平成31年4月24日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成31年4月15日（月）～4月19日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】415名 【職員】17名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】83名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数65名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：**熱（147名）**，咳・鼻水（46名），嘔気・嘔吐（34名），下痢・腹痛（32名）

疾病別：**インフルエンザ（84名）**，水痘（41名），胃腸炎（40名），気管支炎・肺炎（11名）

【職員】症状：下痢・腹痛（5名），嘔気・嘔吐（2名）

疾病別：インフルエンザ（3名），溶連菌感染症（2名），胃腸炎（3名）

溶連菌感染症，水痘，ロタウイルス感染，カゼ，インフルエンザ，ヒトメタニューモウイルス感染症，伝染性紅斑等入り交じって流行しています。

インフルエンザの再興的流行があります。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山，厨川，河北，河南地域で増加しました。

水痘 河南，都南地域で増加しました。

胃腸炎 都南地域で減少。河北地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 都南地域で減少。河北，盛南地域で増加しました。

【県の状況（4/8～4/14）】

感染性胃腸炎は，集団感染事例が盛岡市の老人福祉施設でノロウイルスによるものが2件，一関地区の保育所でロタウイルスによるものが1件発生しました。原因となるウイルスは感染力が非常に強いので，集団で生活する施設等での感染予防対策が重要です。

インフルエンザは，減少が続いていましたが，前週より増加しました。新学期に入り，学校等休業措置も報告されています。春にかけて報告数が増加することがあるので，注意が必要です。

伝染性紅斑は，県央地区で警報値（定点あたり患者数2人）を超えたほか，盛岡市でも多くなっています。本疾患は小児を中心に，例年，春から初夏にかけて流行がみられるので注意が必要です。

大型連休中に海外旅行を計画している方は，海外で感染症にかからないために，正しい知識や予防法を身に付ける必要があります。旅行前に，厚労省検疫所や外務省の海外安全ホームページ等で渡航先の情報の確認を。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】